

西日本フィナンシャルホールディングス

西日本FHH

ミニディスクロージャー誌 2023年9月期 2023年4月1日～2023年9月30日



©GROOVISIONS

特集 1

伊都周辺地域と 九大学研都市の発展

特集 2

西日本シティ銀行 創立以来初の新規出店 「伊都支店」オープン



伊都支店

ブランドスローガン

ココロがある。
コタエがある。

西日本FHグループは中期経営計画「飛翔2026

つなぐココロ、つなげるミライ」の下、

さまざまな取組みを進めています。

お客さまと地域の皆さまのため、

熱い「ココロ」でベストな「コタエ」をお届けする。

これは、私たち一人ひとりの目標であり

西日本FHグループとしての使命です。

高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、

お客さまとともに成長する

総合力No.1の地域金融グループへ。

私たちの挑戦は続きます。

©GROOVISIONS

社会の未来のために、 私たちができることを。

西日本FHグループは、より良い社会の実現を目指し、
SDGs(持続可能な開発目標)/ESG(環境・社会・ガバナンス)への取組みを推進しています。
地域のみならず社会の未来のために地域金融機関としてできることを考え、
グループ一丸となって積極的に取り組んでまいります。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



ごあいさつ

3 ～つなぐココロ、 つなげるミライ～

私たちは「つながり」を大切に
みなさまとともに成長していきます

特集 1

5 伊都周辺地域と 九大学研都市の発展

特集 2

9 西日本シティ銀行創立以来初の新規出店 「伊都支店」オープン

新NISAの活用

11 新NISA「使いやすくなります」 投資を始めるチャンスです

Medium-Term Business Plan

15 お客さま起点の “One to Oneソリューション”の提供

SDGs/ESGへの取組み

17 SDGs/ESGへの取組み

21 新ふるさと発見誌『九州流 Kyushu-Ryu』13号

22 安心に向けた取組み

23 2023年9月期 業績ハイライト

25 プロフィール・ネットワーク・株式会社のご案内



「つなぐ」つなげる「ミライ」 私たちは「つながり」を大切に みなさまとともに成長していきます

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

中期経営計画の進展で「飛躍の3年間」実現を

西日本フィナンシャルホールディングス（以下「当社」）グループは、今年4月に中期経営計画「飛躍2026」つなぐ「コロ、つなげる「ミライ」」をスタートさせました。

当社グループを取り巻く環境は、人口減少・少子高齢化、SDGs／ESGの進展、DXの加速といった社会課題を背景に、お客さまのニーズの多様化・高度化が進むなど大きく変化し続けています。他方、当社グループの主要地盤である九州・福岡は経済力に富み、都市部における大型再開発プロジェクトや半導体を中心とした産業集積が進むなど、恵まれたマーケット環境にあります。本中計では、当社グループが持つソリューション機能の提供によって、こうした社会課題の解決と当社グループの企業価値向上を図り、「飛躍の3年間」となることを目指しています。

そのためにも、お客さまのニーズと当社グループのソリューション機能をしっかりとつなぐ「リレーションシップ・マネジメントの強化」を主要なテーマに位置付け、その具体策として「営業態勢の強化」「人的資本の強化」に組織を挙げて取り組んでいます。

また、本中計においても、「地域の発展なくして当社グループの発展なし」という信念は不変のものであり、地域・お客さまの課題解決や多様な地域貢献に取り組みつつ、将来を見据えた成長投資の強化や株主還元の実現などを通じて、地域社会と当社自身のサステナビリティの向上に努めていきます。次に4つの基本戦略ごとの施策について詳述します。

基本戦略 1

お客さま起点の

「One to One」ソリューションの提供

「お客さま起点の「One to One」ソリューション」とは、お客さま満足度を高め、長期的なお取引関係を築くことを目指して、お客さま一人ひとりのニーズや課題に合った商品やサービスを提供することを意味します。

前中計で掲げたこのコンセプトを承継し、本中計ではこれまでに強化されたグループ総合力をフル活用して、その深化を図っています。

● 企業へのソリューション提供

環境変化の加速を背景に、企業の経営課題は、財務面のみならず、事業承継や人材確保、デジタル化や脱炭素への対応など多岐にわたります。このような経営課題の解決に向け、ソリューションを金融・非金融の両面にお

いて提供することで、それぞれの企業に応じた伴走型企業支援をしっかりと行っています。

本中計では、重要かつ優先度の高い経営課題である「事業承継」「SDGs／ESG、脱炭素化」「デジタル化・DX」「キャッシュレス化」「人材関連」などに関するソリューション提供、そしてストラクチャードファイナンス分野に注力しています。

特に「人材関連」については当社グループのNCBリサーチ&コンサルティングを中心に、取引先企業への支援を強化しています。2023年8月からは国内・外国人材に加え、看護師人材、兼業・副業、プロ人材に特化した紹介事業に参入し、人材紹介事業の裾野を広げました。

● 個人のお客さまへのソリューション提供

日本は「人生100年時代」を迎えました。お客さま本位の業務運営を徹底することで、一人ひとりのお客さまに対して、資産・負債全体を見渡したコンサルティング営業を実践します。

また、2024年1月には新NISA制度がスタートし、投資への関心が大きく広がっていくことが期待されます。こうした中で、当社グループは、西日本シティ銀行、



西日本フィナンシャル
ホールディングス
代表取締役社長
村上 英之

長崎銀行、西日本シティT証券などが中心となって資産形成ニーズを喚起し、個々のお客さまに応じた長期分散提案に注力していきます。

基本戦略 2

営業革新

前中計では、「ヒューマンタッチとデジタルのベストミックスの追求」をキーワードの一つとして取り組んできました。本中計においてもそのコンセプトを継承して、デジタルチャネルの機能を一層充実させるとともに、本中計では特に、人間にしかできない「ヒューマンタッチ」の部分にフォーカスし、リレーションシップ・マネジメントの強化を進めます。

ハード面では、西日本シティ銀行が2023年9月19日に筑紫通支店をリニューアルオープンしたのを皮切りに老朽化店舗のリニューアルを加速させます。また、2023年10月16日には2004年10月の西日本シティ銀行創立以来、初めて誕生する店舗となった伊都支店をオープンしました。伊都支店周辺エリアは現役世代を中心に人口増加が続いている地域で、近くに九州大学がありさまざまなニーズが見込めることから、出店を決めました。また、長崎銀行は2024年春頃、長崎駅前にながさきコンサルティングプラザ（仮称）をオープンします。

いずれも、充実した相談ブースを設けるなど、より相談業務に特化した「コンサルティング中心の場」にふさわしい拠点を目指しています。

● デジタル戦略

これまでの法・個人のデジタルチャネルの機能拡充などにより、デジタルチャネルを通じてお客さまとの接点は大幅に拡充しました。個人向けデジタルチャネルである「西日本シティ銀行アプリ」は2023年6月、投信口座やNISA口座を開設できる機能を搭載しました。こうした利便性向上が評価され、同アプリは同年8月末時点で150万ダウンロードを達成しました。

法人向けデジタルチャネル「NCBビジネスステーション」についても、あらゆる事業者と当社グループをつなぐデジタルプラットフォームと位置付け、機能拡充を進め、利用者の裾野拡大を図っています。

さらに、2025年度に導入を予定している次期CRM/SFAシステム（顧客管理/

営業支援システム）などを通じ、お客さま情報の三元化・利活用に向けた態勢を構築し、お客さまごとに最適なソリューションを提供してまいります。

基本戦略 3

人財革新

私は、当社グループを「多様性に富み活力のある組織」にしたいと、繰り返し発信しています。現在のそのような時代の変革期において、グループ経営理念に掲げる「時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する」ためには、多様性に富み活力溢れる組織であることが欠かせません。

本中計では、職員の専門性・スキル向上に向けた「人財育成」の取組みを一段と強化するとともに、多様な人財が自分自身の業務にやりがいと誇りを持って取り組んでいけるように、ビジネスの競争力の源泉である「人」への投資を強化しています。なお、本年度上期には、意欲のある人財が高度資格を取得するための育成プログラムをさらに充実させました。

基本戦略 4

サステナビリティへの取組み

● 持続可能な地域社会への貢献

当社グループは、持続可能な社会の実現への貢献を、経営戦略上の重要事項と位置付け「グループサステナビリティ宣言」でコミットしています。

前中計では、同宣言の策定、「サステナビリティ委員会」の新設、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言への賛同および同提言に沿った気候関連情報の開示、サステナブルファイナンス実行額目標およびCO2排出量削減目標の策定など、サステナビリティ

経営の基盤整備を進めてまいりました。

本中計でも、地域金融グループならではのSDGs/ESGへの取組みを推進し、金融面においても、文化活動や金融教育など、地域貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

1974年より毎年行っている中小企業経営者を表彰する「経営者賞」は今年50回の節目を迎えました。9月には記念式典を開催し、「経営者賞 特別賞」として2組3名の方を表彰しました。

また、職員が食材を持ち寄り、子ども食堂などに寄付する「フードドライブ活動」は、活動エリアを拡充し約100拠点で実施しており、約3,000kgを超える食材を提供しました。2023年9月には、西日本シティ銀行鹿児島支店と取引先企業の4社共同で「かごしまフードドライブプロジェクト」を設立し、活動を開始しました。

これからも、さまざまな環境・社会課題と向き合い、当社グループ自身が真摯に取り組むとともに、お客さま・地域とともにそれぞれの課題解決につとめることで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

おわりに

当社グループは、グループの経営理念である「高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する総合力No.1の地域金融グループ」の実現に向け、この不変の理念を全役員が共有し、地域社会の持続的な発展と企業価値の向上を目指してまいります。

今後とも一層のご支援・ご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

中期経営計画

「飛翔2026～つなぐココロ、つなげるミライ～」

基本戦略	1. お客さま起点の 「One to Oneソリューション」 の提供	ソリューション力の強化
重点施策	(1) 企業へのソリューション提供 (2) 個人のお客さまへのソリューション提供	
基本戦略	2. 営業革新	お客さま接点の強化
重点施策	(1) 営業態勢の強化 (2) デジタル戦略 (3) 業務革新	
基本戦略	3. 人財革新	人的資本の強化
重点施策	(1) 人財育成 (2) 働きがいの向上	
基本戦略	4. サステナビリティへの取組み	サステナビリティの強化
重点施策	(1) 持続可能な地域社会への貢献 (2) 当社グループの持続的な成長に向けた取組み	

伊都周辺地域と 九大学研都市の発展

福岡市西部に位置し、豊かな自然が残る伊都エリア。観光スポットが多く、移住者にも人気の高いこのエリアが、九州大学の伊都キャンパス移転を契機にさらに大きく変わりつつあります。

産官学が連携する研究施設や商業施設が次々と開業し、J R 九大学研都市駅を中心に目覚ましく発展しています。唯一無二のアカデミックタウンへ変貌を遂げる、伊都エリアを巡ってみませんか。

21世紀を生き続ける キャンパスへ

1911(明治44)年に帝国大学のひとつとして設置された九州大学。以来、福岡市の箱崎地区や六本松地区、粕屋町の原町地区などをキャンパスとしてきました。そして、2005年より世界的レベルの新たな教育拠点の創造を目指し、伊都キャンパスへの移転が段階的にすすめられ、2018年に移転事業が完了。九州大学は新たなフェーズ

を迎えました。

新たな学びの拠点は、糸島半島東部の豊かな自然に囲まれた丘陵地です。伊都キャンパスへの玄関口として、2005年9月に「J R 九大学研都市駅」が開業しました。同駅周辺は大学移転事業に伴い、伊都土地地区画整備事業として再開発。ほんの20年ほど前までは長閑な田園地帯だったエリアが、瞬く間に大型ショッピングモールや高層マンションなどが立ち並び、地域の拠点として成長しました。



知と地域が交わる 集いの場

伊都キャンパス周辺でも大学の知の集積とポテンシャルを活用するための施設が続々と開業しています。2008年には、九州大学をはじめ産官学連携により研究開発を行う企業が入居する「福岡市産学連携交流センター(Fias)」が開設されました。そして本年4月には、キャンパスより徒歩5分の立地に、研究開発施設と商業施設、住宅施設が一体となった「い

とLab+（プラス）」がオープン。「九大伊都蔦屋書店」をはじめとする商業施設や飲食店、集合住宅などが研究開発棟を中心に集まり、学生や研究者、そしてビジネスパーソンが集う場として発展しようとしています。



2000年3月の伊都キャンパス建設予定地



●天井まで伸びる本棚が圧巻の「九大伊都 蔦屋書店」。国内外の書籍約18万冊を備えています。知的好奇心を広げるワークショップも多数企画しています●蔦屋書店内には焼きたてパンとジャンディアの店「Eccentric (エキセントリック)」(写真)やスターバックスコーヒーなど、8テナントが入っています●九州大学学術研究都市の先導的施設として開業した「福岡市産学連携交流センター(Fias)」。分子レベルで物質が解析できる電子顕微鏡など高度な分析機器がそろっています●東西約3km、南北約2.5km、272haの広大な敷地を有する九州大学伊都キャンパス。急勾配の地形を活かした建物群は「福岡市都市景観賞」を受賞しています



九州帝国大学初代総長 山川健次郎を取り上げた
新ふるさと発見誌「九州流」2022年3月号 (Vol.10)

●「九州流」は九州の偉人や文化、歴史を紐解きながら、地域の魅力を再発見する情報誌です。

詳しくは下記をご覧ください
https://www.ncbank.co.jp/corporate/chiiiki_shakaikoken/kyushuryu/



伊都

キャンパス
ツアー

ITO CAMPUS TOUR

九州大学では、毎週土・日と祝日に無料のキャンパスツアーを開催しています。大学公認の学生ガイドが、約2時間、キャンパスの構内や施設をガイド。伊都キャンパスの周辺にある石ヶ原古墳跡展望展示室など、伊都の歴史についても学ぶことができます。散策気分がアカデミックな空気を感じてみませんか。



新大動脈「学園通線」の発展と

JR九大学研都市駅周辺の成熟

九州大学の移転と並行して、急速に発展を遂げたのが伊都周辺の交通網です。JRの九大学研都市駅の新設に加え、伊都キャンパスへの主要なアクセス道路として、大学から国道202号バイパスまで繋ぐ全長約5kmの「学園通線」と、全長約700mの「千里太郎丸線」の整備が着工。同時に伊都土地区画整理事業もスタートし、高層マンションに加えイオンモール伊都をはじめとする商業施設、西警察署やさいとびあなどの公共施設など生活インフラが急ピッチで整ってきました。1997年に千人以下だった地区内の居住者数は、2023年には約1万8000人に増加するなど、福岡市西区を牽引するエリアとなっています。

2018年には「学園通線」全線の4車線化工事が完了。キャンパスへのアクセスが向上したことに加え、沿線では大型ショッピング店のオープンラッシュを迎え、賑わいのあるストリートが姿を現しています。交代する街のニーズにあわせるように、西日本シティ銀行は出店を決め、2023年10月に「伊都支店」をオープンしました。新店舗は太陽光発電パネルやEV（電気自動車）の充電設備を設置するなど環境に配慮。あたらしい街にふさわしい金融機関としての一歩を踏み出しました。



2005年10月の駅南側の開発の様子



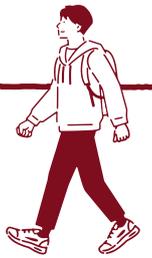
開業直後のJR九大学研都市駅前



現在のJR九大学研都市駅前

— 伊都と九州大学新キャンパスの歩み —





一度は、訪れたい。

九大周辺の新旧の名所・名店を巡る



A 食堂マウンテンマウンテン

築100年の古民家を改装した定食店。丁寧に作った和や世界のおかずから好きな主菜を2〜3品選べる定食(1,606円〜)が人気です。TEL092-707-7802



B ナビさん ハラルフード

箱崎キャンパスの学生に愛されたハラル料理の名店が移転オープン。バターカレーやビリヤニなどどれも本格的かつリーズナブルです。TEL080-3184-2210



C 杉能舎

創業約150年の酒蔵。日本酒をはじめ甘酒やリキュールも試飲販売をしています。ビール酵母や酒粕を使った風味豊かなパンもご賞味あれ。TEL092-806-1186



D 伊都の湯どころ

糸島の田園地帯を見下ろす丘に建つ温浴施設。2021年にサウナ、23年にはレストランをリニューアルし、さらに寛げる空間へ変わりました。TEL092-331-1000



E 山ノ鼻古墳公園

JR九大学研都市駅南口にある山の鼻1号古墳(国指定史跡)に隣接した公園。増長約37mの前方後円墳頂上まで歩道が設けられ散策にもびったり。TEL092-895-7048(福岡市西区役所)



F 今津干潟

瑞梅寺川が今津湾に流れ込む河口の干潟で、さまざまな鳥が羽を休める水鳥の宝庫です。国内有数のカプトガニの産卵地としても知られています。TEL092-895-7032(福岡市西区役所)



G Zakka ha-le

九州大学に隣接する小さな雑貨セレクトショップ。海外の珍しい文房具や生活雑貨、服飾小物まで国内外から集めたワクワクするアイテムが揃います。TEL092-836-6195



H マルベリーコーヒー

空き家となった商店をリノベーションしたカフェで金土のみ営業。個性豊かな豆を使ったコーヒーと手作りスイーツでのんびりくつろげます。学割もあり。TEL092-707-6116



I コンティニュー

糸島の人気ベーカリー「ノアン」の姉妹店で、見た目も味も新しい新感覚のパンが並びます。全粒粉や雑穀を使ったものなど体にやさしいパンも豊富です。TEL092-400-0099



店舗を
「コンサルティング
中心の場」へ



西日本シティ銀行 伊都支店



住所:福岡市西区田尻東1-7-7 電話:092-806-5656

また、伊都支店が「九州大学伊都キャンパス」の玄関口に位置することから、同大学の大学発ベンチャーの支援や金融リテラシー教育などに取り組みとともに、地域の皆さまに九州大学に関する情報を発信する「九大コーナー」を設置しています。

是非、お気軽にご来店ください。

※建築物の環境認証「Near Zero Emission Ready」および「BELS（ベルス5つ星）」を取得しています。

西日本シティ銀行

〜西日本シティ銀行創立以来
初の新規出店〜

『伊都支店』オープン

2023年10月16日、西日本シティ銀行「伊都支店」がオープンしました。

伊都支店は、九大学研都市駅周辺地域で初の銀行出店であり、同行においても2004年10月の西日本シティ銀行創立以来、初めて誕生する支店です。

伊都支店は落ち着いた雰囲気でご相談いただける相談ブースを5つ設置しているほか、太陽光パネルや電気自動車の普通充電設備を5基設置するなど環境（※）に配慮した店舗です。



相談ブース



九大コーナー



電気自動車(伊都支店営業用車両)と普通充電設備



太陽光パネル、モニター

「リノベーション工事完了」

『筑紫通支店』リニューアルオープン

西日本シティ銀行「筑紫通支店」は、2023年6月から営業を続けながら既存建物を解体せずにリノベーションを進め、2023年9月19日、リニューアルオープンしました。

リニューアル後の店舗は、ATMコーナーを駐車場に近い北側に変更することでお客さまの導線を改善したほか、落ち着いた雰囲気でご相談いただける相談ブースを設置するなど『コンサルティング中心の場』として生まれ変わりました。是非、お気軽にご来店ください。



リニューアル前の外観



西日本シティ銀行 筑紫通支店

リニューアル前の内観



店内ロビーの様子



相談ブース



住所：福岡市博多区那珂5-8-41
電話：092-473-5511



住所：長崎市尾上町1-1アミュプラザ長崎本館1階
営業時間（予定）：
平日12:00～20:00 / 土日・祝日10:00～20:00



新拠点のイメージ

「ながさきコンサルティングプラザ（仮称）」を開設

『ながさきコンサルティングプラザ（仮称）』を開設

長崎銀行は、2024年春頃（予定）に、リニューアルオープンが予定されている長崎駅前の「アミュプラザ長崎 本館 1階」に相談専門の新拠点を開設することを決定しました。

長崎は、100年に1度と言われる大規模再開発が進められており、特に長崎駅周辺は、「出島メッセ長崎」や「ヒルトン長崎」の開業のほか、西九州新幹線が開業し、今まで以上に人が集まる魅力的な地域となっています。

新拠点はこうした立地を活かし、平日夜や土日・祝日も資産運用や各種ローン、新規創業に関してご相談いただける「コンサルティング中心の場」として皆さまをお迎えいたします。

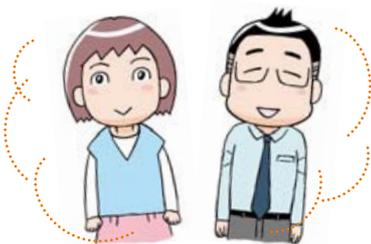
なお、長崎銀行の新拠点開設は1997年以来、27年ぶりとなります。

新NISA「使いやすくなります」 投資を始めるチャンスです



イラスト まきりえこ

新NISAを機に
投資を始めようと
前向きな
家計さん夫婦



新NISA（少額投資非課税制度）が2024年から始まりま
す。投資限度額が大幅に引き上げ
られ、生涯にわたって非課税で投
資ができる制度へと生まれ変わ
ります。投資の自由度が高まり、初
心者が投資を始めるには、絶好の
チャンスと言えるかもしれませ
ん。国（金融庁）は、改正の狙いを
「使い勝手のよい制度にすること
で国民の安定した資産形成を後
押ししたい」としています。新NISA
をどう活用したらよいのか、一
緒に考えましょう。

NISA口座開設の流れ

STEP1

金融機関に
口座開設を
申請

STEP2

NISA
口座開設
完了

STEP3

NISA口座
での取引が
可能に

STEP4

税務署において
二重口座でない
ことを確認*

申請書類のほか、本人確認書類と
マイナンバー確認書類が必要となります。

*仮に二重口座であった場合には、NISA口座で買付け済みの商品を
買付日に遡及して一般口座に移管されます。

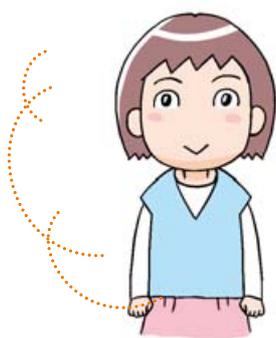
最短で申込当日に
取引を開始できます。



（金融庁のHPを参考に作成）



家計軽視さんと直子さんは、共働き夫婦。小学生の長男（7）と幼稚園児の長女（3）がいて、将来は教育費などでまとまったお金が必要です。しかし、低金利に物価高騰が続ぎ、家計のやりくりも大変。「貯蓄だけでは、将来が心配」。2人は新NISAを使って投資を始めることにしました



かけい けいし
家計 軽視(43歳)

かけい なおこ
家計 直子(41歳)



新NISAの
非課税保有
限度額は
1800万円



新NISAの「使い勝手のよさ」とはどんな点でしょうか？
右の図で説明します。
ズバリ、ポイントは3つです。

年間投資額

現行NISA



新NISA



新NISAの
ここに注目!



POINT 1
年間投資額が
2〜3倍に

現行NISAの年間投資額は「一般NISA」が120万円、「つみたてNISA」が40万円。新NISAは「一般」に当たる「成長投資枠」が240万円、「つみたて」に当たる「つみたて投資枠」が120万円なので、年間投資額の上限が2〜3倍になります。

POINT 2
「つみたて」枠と
「成長」枠を
併用できる

現行NISAは「一般」か「つみたて」かを、選ばないといけません。新NISAは、成長投資枠とつみたて投資枠を併用できます。このため、最大で年間360万円の投資が可能です。

POINT 3
非課税期間が
無期限に、
制度が恒久化

金融商品で非課税で保有できる期間は「一般NISA」が最長5年、「つみたてNISA」は同20年。新NISAではこれが無期限となって制度が恒久化されました。「人生100年時代」を見据え、いつ投資を始めても非課税の恩恵が受けられるようになります。

家計さんの新NISAの活用法は夫婦でそれぞれ開設

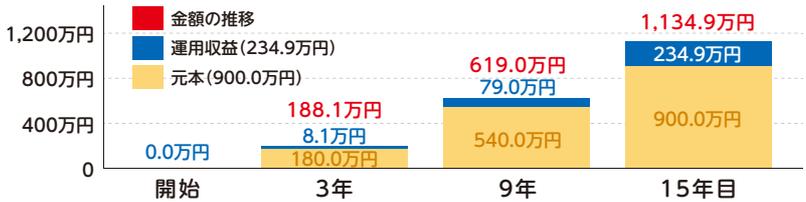
白浜FPの説明を聞いた家計夫婦は早速、資産づくりの具体プランを考えました。

新NISAを使わない手はないわね。わが家は貯金しかしてこなかったけど、来年からは新NISAを使って投資信託の積み立てを始めます。
長女の教育資金づくりはこれから。私たちの老後資金のことも考えないといけません。まずは両方で1,000万円を目標にします。

承知しました。3歳のお嬢さんが大学に入るまで15年あります。毎月5万円のつみたて投資を15年間続けた場合、年利

3%で運用できれば、元本900万円が1,134万円になります。目標は達成できますね。
(下のグラフを参照)

●積立金額と運用成果 ※金融庁の資産運用シミュレーションより



出口戦略は大事!



「出口戦略」?

リスクを減らすためにも、投資は長期、積立、分散が大切です。「出口戦略」を考えておく必要があります。



余裕資金があるときというのが前提だけど、



俺は成長投資枠を使って、個別株や運用成績の良い投資信託に投資したい。余裕資金があるときというのが前提だけど、



グッドアイデア!



夫婦でそれぞれ新NISAを始めるのも良いですよ。

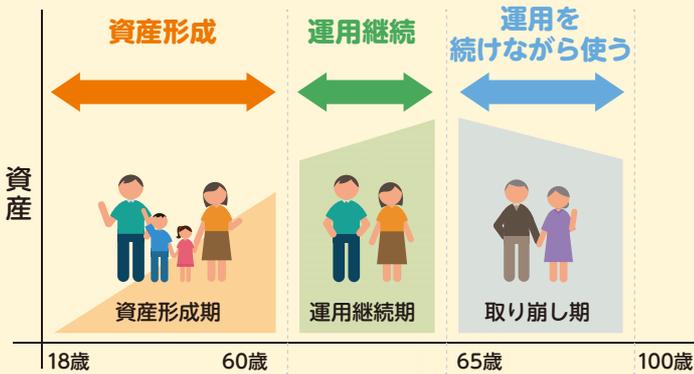


教育費が高くなると、私たちの老後資金が減ってしまうわ。仕事と節約も頑張らなくては……。



想定通りにいけばいいけど……。大学の学費を試算するのが難しい。国立か私立か、通学か下宿かで、金額がかなり違うからね。

● ライフステージで考える出口戦略



投資の「出口戦略」とは、運用したお金の受け取り方のことです。相場は変動するためできるだけ高いときに売却したいものです。しかし、それを予想することは難しいですよ。その場合、運用を続けながら、少しずつ売却していくのも、一つの方法です。専門家のアドバイスも参考に、自分なりの「出口戦略」を考えましょう。

使う時期が近づいたら「出口」をしっかりと考えよう

白浜 F P のアドバイス



イラスト

まき りえこ

福岡市在住の漫画家・コミックエッセイスト近著に「実家が放してくれません(集英社)」



F P

白浜 仁子

(しらはま ともこ)

fpフェアリンク株式会社 代表取締役
福岡市中央区今泉2丁目1-35アブリーレ今泉703
TEL 092-753-9828



ココロがある。コタイがある。 商号等:株式会社西日本シティ銀行
登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第6号
加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

出所:ぐらんざ2023年12月(「オーエン×ぐらんざ」コーナー)



150万
ダウンロード突破

投資信託・NISA 口座開設から購入まで 「西日本シティ銀行アプリ」におまかせ！

1 より使いやすく
見やすいデザインに！

2 運用損益を
ワンタップで確認！



ランキングやキーワードで
ファンド検索



値動きを
チャートで確認

投資信託口座・NISA口座をお持ちでない方は
「西日本シティ銀行アプリ」から簡単にお申込みできます。

アプリの
ダウンロードは
こちらから



【西日本シティ銀行アプリからの投資信託口座開設のお申込みについてのご留意事項】●当行に投資信託口座をお持ちでない18歳以上69歳以下の個人のお客様（日本国籍）がお申込みいただけます。●お申込みから投資信託口座開設の完了まで、数営業日かかります。お急ぎの方は、窓口でお申し込みください。●既に西日本シティ銀行に投資信託口座をお持ちで、NISA口座のみの開設をご希望の方は、アプリからお申込みいただけません。お近くの窓口までお申し出ください。●お申込み条件等について詳しくは当行のホームページをご確認ください。※総合的な判断により、口座開設をお断りする場合がございます。【投資信託のご留意事項】●投資信託は預金商品ではなく、元本の保証はありません。●投資信託は各商品が投資している株式・債券・リート等の価格変動、また為替の変動等により、損失を被り、投資元本を割り込むリスクがあります。●投資信託をご購入の際は、最新の目論見書等を必ずご覧いただき、内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

商号等：株式会社西日本シティ銀行登録金融機関福岡財務支局長（登金）第6号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融坑物取引業協会（2023年9月1日現在）

ご不明な点は、お近くの窓口でお尋ねください



お客様さま起点の One to Oneソリューションの提供



NCBリサーチ&コンサルティング

「看護師および兼業・
副業プロ人材の取扱開始」
人材紹介事業の拡充

NCBリサーチ&コンサル
ティングは、株式会社 thest
ory、パーソルキャリア株式会
社、JOINS株式会社と提携
し、看護師紹介事業および兼
業・副業プロ人材紹介業の取扱
いを開始しました。

今般の人材紹介事業の拡充
により慢性的な人手不足に悩
む医療・福祉業界の看護師採用
を支援するとともに、新規事業
立ち上げやDXによる業務効
率化などに取り組みことを目
的として時限的にプロ人材の
活用を検討している地場企業
に最適な兼業・副業プロ人材を
ご紹介し、企業の経営課題解
決を支援します。

名 称	株式会社 thestory	パーソルキャリア 株式会社	JOINS 株式会社
代 表 者	共同代表 河 京子 氏/ 山本 遼太郎 氏	代表取締役社長 瀬野尾 裕 氏	代表取締役CEO 猪尾 愛隆 氏
主 な 紹 介	看護師	兼業・副業プロ人材	副業プロ人材

NCBリサーチ&コンサルティングが手掛ける人材紹介事業

国内人材



正社員

NEW



兼業・副業プロ人材

NEW



看護師

外国人材



技術者



貿易・観光人材



海外子会社の管理人材



介護人材



工場ラインで働く人材



建設現場で働く人材

お問い合わせ先 / 株式会社NCBリサーチ&コンサルティング TEL:092-282-2662



西日本シティ銀行は、事業者さま向けデジタルプラットフォーム「NCBビジネスステーション」を通じて、利便性の高い金融・非金融サービスを提供しています。

2023年5月には、「電子帳票交付サービス」の機能を導入するなど機能の拡充やUI/UXの向上に取り組んでいます。

ご利用いただける方

- ①法人・個人事業主のお客さま
- ②西日本シティ銀行に普通預金をお持ちのお客さま
※法人インターネットバンキング(NCBビジネスダイレクト)をご契約中のお客さまもご利用できます。
- ③インターネットに接続できるパソコンと電子メールをお持ちのお客さま

BUSINESS STATION

NCBビジネスステーション

預金の残高や取引明細をいつでも確認できるサービス

ご利用料 無料

24時間いつでも確認

取引照会サービス 他行口座照会サービス

POINT 1 NCBビジネスステーション上で
当行・他行の口座をまとめて表示

当行・他行の
口座残高・入出金明細を照会できる

インターネットバンキングに
都度アクセスする必要なし

※他金融機関の口座情報を連携するには、連携する金融機関でインターネットバンキング契約が必要となります。※システムメンテナンス等の一部時間は、ご利用いただけません。

POINT 2 **グラフ表示で視覚的に把握**

残高内訳

入出金の推移

デスクを、業務をスマートに

電子帳票交付サービス

NCBビジネスステーション上で
各種交付帳票を
PDF形式で閲覧・取得できる

ペーパーレスで
書類管理の手間も軽減!

PDFはパソコンで
いつでも閲覧可能!

紛失の心配なく
情報管理・セキュリティも安心!

WEB完結型融資サービス

NCBビジネスローン _テトラ

最短当日
のお借入れ

お借入完了まで
WEB完結

書類・担保・保証人
不要

お借入条件が
事前に分かる

【ご利用いただける方】
●以下の内容を満たし、NCBビジネスステーション上に当行からのお借入条件のご案内を受けたお客さま。
○法人(株式会社・有限会社)、個人事業主のお客さま
○当行と一定期間お取引があるお客さま等詳細は、当行ホームページでご確認ください。

ご利用開始までの流れ

STEP 1

STEP 2

STEP 3

登録サイトにアクセス ▶ 必要事項入力
で登録完了 ▶ ご利用開始!

お申込み・
詳細はこちら

Q NCBビジネスステーション

体験版でお試しも
可能です!



SDGs/ESGへの取組み

西日本F Hグループは、
地域金融グループならではの
SDGs/ESGへの取組みを推進しています。



公益財団法人 福岡文化財団

「第30回 福岡県文化賞(社会部門)」を受賞

久保田 勇夫(西日本F H会長)が理事長を務める公益財団法人福岡文化財団は「第30回 福岡県文化賞(社会部門)」を受賞しました。

「福岡県文化賞」は、福岡県民の幅広い文化活動を促進し、文化の向上・発展を図るため1993年に創設され、文化の振興に顕著な功績のあった個人や団体が表彰されるものです。福岡文化財団は、福岡県における企業の芸術文化活動(メセナ活動)の先駆けとして、地域社会の文化・芸術の普及や躍進に大きく貢献したことが評価され、受賞に至りました。



第30回 福岡県文化賞 贈呈式

個人や団体が表彰されるものです。福岡文化財団は、福岡県における企業の芸術文化活動(メセナ活動)の先駆けとして、地域社会の文化・芸術の普及や躍進に大きく貢献したことが評価され、受賞に至りました。



表彰状



服部知事より表彰状・トロフィーを受領する久保田理事長

福岡文化財団の生立ち

地域文化の向上を目的に創設

福岡文化財団は、西日本シティ銀行の前身のひとつである福岡相互銀行の創立60周年を記念して、1985年に設立されました。

美術、音楽、演劇などの芸術を通して文化の向上を図り、より豊かな地域社会づくりに寄与することを目的に掲げ、今日までプロムナードコンサートの開催など様々な活動を行ってきました。

2012年に公益財団法人となり、今年で38年を迎えます。

設立時の趣意書には次のような記述があります。

「我が国の経済は、たゆまぬ技術革新と高い生産性によって世界に類をみない発展を遂げてきました。しかし一方文化面においては経済の発展に比し著しい乖離を示しているのが現実であります。真に豊かな社会は経済と文化の融合、調和によって築かれるものであり、その実現は企業にとって不変かつ大きなテーマであります」

この趣意を今日まで引き継ぎ、数々の文化事業を推進しています。

福岡文化財団の主な活動

2023年10月で
通算450回を迎えた

NCB プロムナードコンサート



年末の福岡・博多の街を音楽で
活気づける地元の音楽家の共演

NCB音楽祭 ～歓喜と喝采～



日本の伝統芸能に触れる
機会を市民の皆さまに

日本の神様と舞い踊ろう ～地域に根付く神楽と神舞～





「経営者賞」第50回記念式典を開催

久保田 勇夫（西日本F H会長）が理事長を務める公益財団法人経営者顕彰財団は1974年以来、毎年「経営者賞」の受賞者を表彰しています。「経営者賞」が2023年4月に節目となる第50回を迎えたことを記念し、2023年9月22日、福岡市内のホテルで記念式典を開催しました。

記念式典では、15年ぶり3回目となる「経営者賞 特別賞」を2組3名の方に授与するとともに、企業経営の第一線で活躍中の4名の方々にパネリストに迎え、「不易流行（※）」をテーマにパネルディスカッションを実施しました。

※「不易流行」とは、「いまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重んじているものを取っ入れていく」。



パネルディスカッションの様子

(50音順)

パネリスト	株式会社大森淡水(宮崎市) 代表取締役社長 大森 龍太郎 氏
	株式会社ふくや(福岡市) 代表取締役社長 川原 武浩 氏
	都築学園グループ(福岡市/東京都) 副総長 都築 明寿香 氏
	林田興産株式会社(北九州市) 代表取締役社長 林田 直子 氏
コーディネーター	株式会社NCBリサーチ&コンサルティング(福岡市) 代表取締役社長 井野 誠司 氏

経営者賞 特別賞受賞者

株式会社 ワールドホールディングス



代表取締役会長兼社長
伊井田 栄吉 氏

表彰理由

伊井田氏は、不動産業創業後、各種業務の請負業として株式会社ワールドインテックを設立し、製造業やサービスの現場への人材派遣・請負業務を軸に拡大成長した。

また、2004年の改正労働派遣法の施行に伴い、日本初となる「請負」と「派遣」を明確に区分した基準書を作成し、福岡労働局から承認を得たことにより、全国の人材派遣業界から注目され、以後、同業界をリードする企業の1つとなっている。2014年に持株会社化を実施し、2016年には東証1部(現・東証プライム市場)に上場した。現在ではグループ企業約50社、連結売上高約1,800億円、グループ従業員約3万4,000名を有する総合複合型企業へと成長している。

福岡地所株式会社



取締役会長
榎本 一彦 氏



代表取締役社長
榎本 一郎 氏

表彰理由

榎本一彦氏と二郎氏は、親子二代で40年間以上にわたり、キャナルシティ博多の開発をはじめとする地場総合ディベロッパーの経営者として活動し、現在進行中の天神ビッグバン・博多コネクティッド等の大型都市開発案件をリード。2005年には日本初の地域特化型REITである福岡リート投資法人を上場させるなど、先進的なビジネスにも取り組み、様々な顧客のニーズに対し、ワンストップで対応可能となる新たな不動産ディベロッパーのスタイルを確立した。

また、開発物件への外資系企業の入居誘致、国際的な建築デザイン事務所による建物内外装のデザイン導入など、世界的にビジネスモデルを拡大展開しており、こうした創造的進歩的な取り組みが特筆される。

お二方による共同受賞





西日本シティ銀行

〈地方銀行初〉

VRイベント「バーチャルマーケット

2023 Summer」にブースを出展

西日本シティ銀行は、2023年7月15日〜7月30日に、株式会社HKKKYが主催するVRイベント「バーチャルマーケット2023 Summer」にブースを出展しました。バーチャルマーケットに出展したのは、地方銀行では初の取り組みです。

本イベントでは、西日本シティ銀行本店本館建替プロジェクトを進めている地区であるJR博多駅周辺の活力と賑わいをバーチャルの世界で創出したいとの思いから、バーチャル世界の博多駅前広場に「ワンクハウス」、JR博多駅構内に「ワンク出張所」を設置し、アバターでキャラクター「ワンク」に乗って博多駅前広場を散策する体験や写真撮影の空間などを展開しました。

期間中は、多くの方が西日本シティ銀行に会場されたほか、ワンクとのふれあいを通じてバーチャルの世界を楽しんでいただきました。



ワンクハウス



ワンク出張所

VRイベント「バーチャルマーケット2023Summer」の様子

※バーチャルマーケットは、メタバース上で3Dデータ商品やリアル商品の売買ができるほか、アバターを通してさまざまな体験ができるVRイベントで、ブースの出展数が最多であるとしてギネス記録にも認定されているメタバースの先駆的なイベントです。



西日本F.H 長崎銀行

〈長崎の街に元気と活力を〉

「福岡ソフトバンク

ホークス公式戦」に協賛

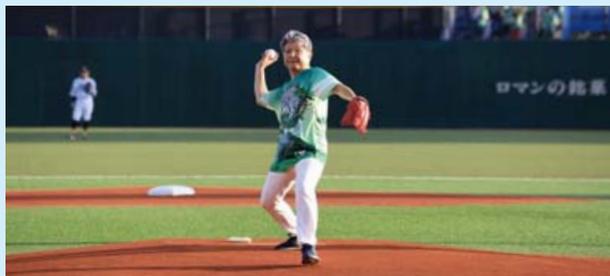
長崎銀行は、2023年8月29日、地域の皆さまへの感謝の思いを込め、長崎ビッグNスタジアム（長崎市）で開催された福岡ソフトバンクホークス戦にメインスポンサーとして協賛しました。

2023年8月8日から8月29日までの間、長崎銀行の営業店では、店頭での公式戦ポスターの掲示に加え、職員が「フアイト！九州2023ユニフォーム」を着用して業務にあたり、公式戦を歓迎するとともに、

長崎の街に元気をお届けしました。

また、試合当日のセレモニーでは、約2万人の観客が見守る中、長崎銀行の開地頭取による始球

式が行われました。



開地頭取による始球式



西日本シティ銀行

〈子どもたちの豊かな

生活づくりのために〉

鹿児島県での

「フードドライブ活動」への取り組み

西日本シティ銀行は、鹿児島県の子どもたちの豊かな生活づくりを支援するため、2023年9月、西日本シティ銀行鹿児島支店と鹿児島県に本社を有する鎌田建設株式会社、株式会社タバタ、株式会社トータルハウジングの4社共同で、「かごしまフードドライブプロジェクト」を立ち上げ、活動を開始しました。

本プロジェクトは、子どもたちの貧困や子どもが一人きりで食事をする孤食、フードロスといった社会課題を解決し、鹿児島県内のSDGsへの取り組み気運を高めることを目的としています。

なお、10月31日に開催された第1回寄贈式では約280kgの食材を同県内の子ども支援団体などに提供しました。今後、西日本シティ銀行鹿児島支店が中心となって、順次参画企業を募り、支援の輪を広げてまいります。



「かごしまフードドライブプロジェクト」立上げ時の会見



第1回寄贈式



西日本シティ銀行

「SDGs 啓発子ども向けイベント」 「街-1(まちわん)グランプリ」を開催 2023@福岡



街-1(まちわん)グランプリ2023@福岡

西日本シティ銀行は、2023年11月3日に、SDGs 啓発子ども向けイベント「街-1グランプリ2023@福岡」を福岡市科学館で開催しました。

当日は、九州大学や西南学院大学の学生を進行役に、午前と午後の部合わせて、約60名の子どもたちがグル

ープに分かれ、西日本シティ銀行と九州博報堂が開発したオリジナルの「街-1カード(※)」を使用して、SDGsを意識した街づくりのアイデアを考えました。それぞれのグループは、「近所の広場を会場にして、歌うことが好きな夫婦とSNSの有名人が一緒にコンサートをすることで、地域の良さを発信する」などアイデアを次々に発表し、投票によりグランプリのアイデアを決定しました。イベント後、子どもたちから「SDGsについて考えながらいろいろな意見や考えを出すことができて楽しかった」などの感想が聞かれ、盛況裡にイベントを行うことができました。

※「街-1カード」とは、5〜6名のグループに分かれて、場所や人、モノが描かれた80種類のカードの中から3枚のカードを組み合わせてSDGsに触れながら、街づくりのアイデアを考えるカードゲームです。2022年3月に特許を取得しました(特許第7,000,660号)。

地元企業×西日本シティ銀行キャラクター「ワンク」の新商品



西日本シティ銀行

地元企業とコラボしたワンクグッズの商品化で地域活性化支援

西日本シティ銀行は、「ワンク」を通じて地元企業の知名度向上や成長を支援し、地域活性化につなげたいとの思いから、株式会社大賀薬局、株式会社東雲堂、株式会社マルタイの各社とコラボしたワンクグッズを企画・商品

化し、販売を開始しました。なお、ワンクグッズの販売で得た収益の一部は地域の子ども食堂等に寄付するSDGsへの取組みも併せて推進しています。

大賀薬局×「ワンク」 アロマスプレー「ワンクNo.119」

- 除菌・消臭効果のある天然成分の精油をブレンドしたサボン(せっけん)の香りのアロマスプレーです。
- 衣服やマスク、寝具など身の回りのものに吹きかけることで、アロマの香りによるリフレッシュ・リラックス効果を気軽に楽しめます。
- 販売場所により、さまざまなボトルデザインをご用意しております。



販売場所

- ①「ブラックバージョン」九州ヴォイス 天神ソラリア店、インキュブ 天神店、三三屋(京都)
- ②「ゴールドバージョン」当行 Web サイト「ワンクショップ」
- ③「オーガマンコラボバージョン」大賀薬局 博多口店

東雲堂×「ワンク」 ワンクにわかせんべい

- 「にわかせんべい」は、明治39年に創業した東雲堂の代名詞と言える商品です。
- 郷土芸能として親しまれている「博多にわか」で使う半面を形どったユーモアあふれる煎餅で、地元のみならず博多のお土産として大変親しまれています。
- 今回、「にわかせんべい」の半面にワンクを掛け合わせたデザインにしました。



マルタイ×「ワンク」 ワンク棒ラーメン

- 「マルタイ棒ラーメン」は、マルタイの看板商品で「マルタイ」と言えば棒ラーメン、棒ラーメンと言えばマルタイと言われるほど、即席棒状めんのパイオニア商品として、1959年の販売以来、地元をはじめ全国の皆さまから愛されています。
 - 今回、袋に「ワンク」をあしらった、かわいいオリジナルデザインで、「犬も歩けば棒ラーメン」のキャッチコピーや「王ワンの風味」という表記がコラボ商品ならではの特徵です。
- ※中身は通常の「マルタイ棒ラーメン」です。



販売場所

Hakata銘品蔵 デイトス店、博多銘品蔵 新幹線博多駅店



歴史を振り返りながら地域の魅力をより深く知る

新ふるさと発見誌『九州流 Kyushu-Ryu』13号



西郷隆盛



西郷従道

「九州流13号(以下、本誌)は、近代日本の国づくりに貢献した西郷家と西郷隆盛の弟・従道に注目しました。西日本シティ銀行 谷川会長、従道の曾孫である西郷正道氏、NHK大河ドラマ「西郷どん」他の時代考証を担当した志學館大学教授 原口泉氏による鼎談を通じて、西郷家と従道の功績について掘り下げています。

西郷隆盛の父・西郷吉兵衛の三男として生まれた西郷従道。幕末に、三条実美ら五卿の警護や江戸城明け渡しの立ち会いなどの役割を担い、隆盛のそばで将来のための英才教育を受けました。西南戦争が終わり、内閣制度が発足すると、35歳で文部卿に任ぜられてから二十有余年の間、内閣に列し、亡くなるその時まで国家の中枢に



2023年
9月
刊行

ました。これほど長く大臣を務めた人は他にいないといわれています。また本来は犬猿の仲だった薩長藩閥政府を引っ張って日本の近代化を進め、明治政府が列強に伍するよう導くなど、従道は、兄の隆盛ほど知られていませんが、明治期の国づくりを実現するために欠かせない人物だったのです。

本誌では他にも、「高千穂神楽面」を継承しその魅力を今に伝える面彫師の姿や、筑後川流域の近代産業の礎を築いた「若津港と深川家」をめぐる今昔物語をテーマにした記事をお届けしています。



仙巖園にて鼎談

元気な九州・福岡をさらに元気にするTV番組をお届けしています



ミライへの1minute

自身が信じる芸術の道に情熱を注ぐ「若きアーティスト」たちの活動を、1分間のパフォーマンスとともに紹介しています(2023年9月末までに152回放送)。

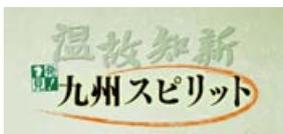
毎週日曜日 17時25分～17時30分 TNCテレビ西日本にて放送中



志、情熱企業

特徴ある技術力やノウハウ等を持ち、未来に飛躍する地元企業の志と情熱を紹介しています(2023年9月末までに774回放送)。

毎週土曜日 18時50分～18時55分 RKB毎日放送にて放送中



温故知新 「発見!九州スピリット」

進取の気性にとんだ九州人スピリットをテーマに、意外に知られていない人物、出来事、祭りなどを取り上げ、幅広い分野で「知らなかった九州」を紹介しています(2023年9月末までに466回放送)。

毎週土曜日 22時55分～23時00分 KBC九州朝日放送にて放送中



まちが★スキー

「地域の元気を応援する」をコンセプトに、ひと・まち・しごとにスポットを当て、地域の活性化に向けたさまざまな取組みを紹介しています(2023年9月末までに286回放送)。

毎週土曜日 9時25分～9時30分 FBS福岡放送にて放送中

安心に向けた 取組み

西日本シティ銀行および長崎銀行では、インターネットバンキングを利用した不正送金や、二重電話詐欺（振り込め詐欺）等の金融犯罪の被害未然防止に向けた取組みを行っています。

インターネットバンキングのセキュリティ強化に向けた取組み

西日本シティ銀行のシステム対策例

NCBダイレクト（個人のお客さま向け）では、普段とは異なるパソコンから接続された場合は「合言葉」による追加認証を行うなどの対策に取り組んでいます。

特に、安全性が向上する「ワンタイムパスワード」のご利用を強くお勧めしており、スマートフォンをお持ちのお客さまにはアプリ（ソフトトークン）をお持ち

（ハードトークン）をご利用いただき、キーホルダー型のワンタイムパスワード生成機（ハードトークン）をご利用いただけます。



ソフトトークン



ハードトークン

（ワン）をご提供しています。なお、振込等のお取引については、ワンタイムパスワードのご利用を必須としています。

NCBビジネスダイレクト（法人・個人事業主のお客さま向け）においては、ソフトトークンやハードトークンで利用可能な「ワンタイムパスワード」を必須としているのに加え、利用登録したパソコン以外から接続できない仕組みとしています。

長崎銀行のシステム対策例

ながさきインターネットバンキング（個人のお客さま向け）には、「ワンタイムパスワード」または、「メール通知パスワード」を導入し、どちらかを必ずご利用いただくことで、安全性の向上を図っています。

ながさきビジネスダイレクト（法人・個人事業主のお客さま向け）には、登録したパソコン以外からは接続できない仕組みを導入しています。加えて、キーホルダー型のワンタイムパスワード生成機（ハードトークン）を必ずご利用いただいています。

お客さまご利用のパソコンへの対策

西日本シティ銀行および長崎銀行のホームページでは、偽サイトへの誘導（フィッシング）や、

ウイルス（スパイウェア）によるパスワード等の窃取を防止する「不正送金対策ソフト」を、無料でご提供しています。

二重電話詐欺（振り込め詐欺）などの被害未然防止に向けた取組み

携帯電話で通話しながらATMをご利用のお客さまや、窓口でご出金のお客さまには、金融犯罪被害を防止する観点から、職員がお声かけさせていただきます。

解のほどお願ひします。また、私ども職員や警察官が、電話や店舗外で暗証番号や口座番号、残高を尋ねたり、ATMの操作を電話で依頼することはありませぬのでご注意ください。

障がいのあるお客さまに配慮した取組み

全ての営業店に1台以上、店舗外ATMコーナーとあわせて、西日本シティ銀行は合計974台、長崎銀行は合計44台の視覚障がい者対応ATMを設置しています（2023年9月末現在）。

また、代筆・代読のご対応を実施しています。詳しくは、お気軽に取引店にお問い合わせください。

西日本シティ銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

◎西日本シティ銀行お客様サービス室

☎0120-162-105 または **FAX.092-461-1916**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

24時間

◎西日本シティ銀行の本支店窓口

●金融犯罪被害に関するご相談（振り込め詐欺・預金不正引出し等）

◎金融犯罪被害に関する相談窓口

☎0120-797-919

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

※営業時間外（平日夜間・休日）の場合はATMセンター宛にご連絡ください。
フリーダイヤル:0120-252-557

●金融ADR（裁判外紛争解決手続き）制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

◎信託協会 信託相談所

☎0120-817-335 または **TEL.03-6206-3988**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:15（祝日および銀行休業日は除きます）

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口およびビジネスサポートセンター、ローン営業室においてご相談・お申込みください。

●ローンのご返済にお困りの皆さまへの相談窓口

◎ローンご返済相談窓口

☎0120-014-862

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

長崎銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

◎長崎銀行 お客さま相談室

TEL.095-829-4100 または **FAX.095-821-3185**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

24時間

◎長崎銀行の本支店窓口

●金融犯罪被害に関するご相談（振り込め詐欺・預金不正引出し等）

◎金融犯罪被害に関する相談窓口（事務部）

TEL.095-816-2211

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

●金融ADR（裁判外紛争解決手続き）制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口およびながさきローンプラザにおいてご相談・お申込みください。

●ローンのご返済にお困りの皆さまへの相談窓口

◎ローンご返済相談窓口

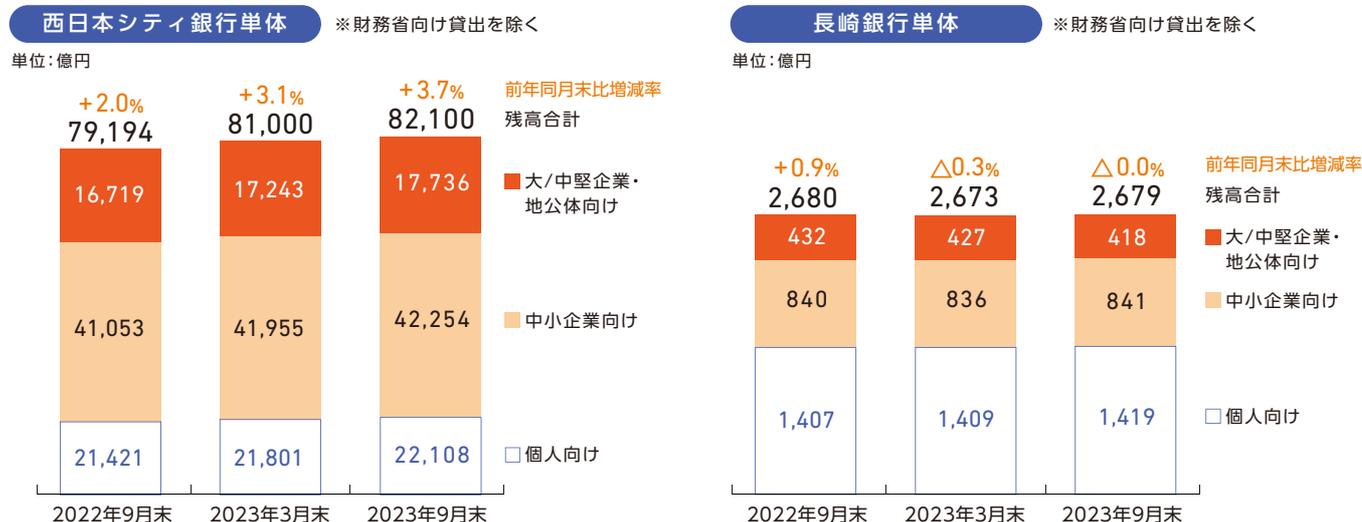
TEL.095-828-0558

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

損益の状況

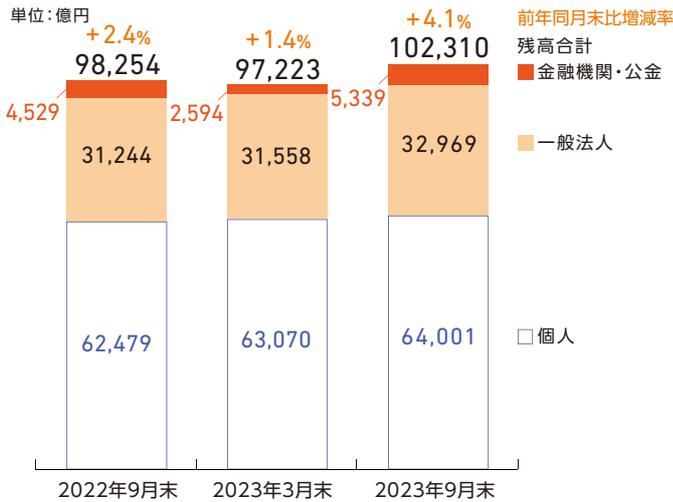
	西日本F H 連結			西日本シティ銀行単体			長崎銀行単体		
	単位:百万円			単位:百万円			単位:百万円		
	2024/3期 第2四半期	前年同期比	2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	前年同期比	2023/3期 第2四半期	2024/3期 第2四半期	前年同期比	2023/3期 第2四半期
経常収益	91,261	17,422	73,839	77,561	11,667	65,894	2,404	△8	2,412
業務粗利益	58,971	△496	59,467	48,186	△2,091	50,277	1,784	84	1,700
資金利益	44,326	△4,804	49,130	41,241	△4,909	46,150	1,957	39	1,918
役務取引等利益	12,626	1,495	11,131	6,536	609	5,927	△172	46	△218
特定取引利益	520	△303	823	1	1	0	-	-	-
その他業務利益	1,498	3,117	△1,619	407	2,207	△1,800	-	-	-
[うち国債等債券損益]	[△753]	[1,496]	[△2,249]	[△753]	[1,496]	[△2,249]	[-]	[-]	[-]
経費 △	40,218	1,432	38,786	33,345	647	32,698	1,577	2	1,575
実質業務純益	18,753	△1,927	20,680	14,841	△2,737	17,578	207	83	124
コア業務純益	19,506	△3,424	22,930	15,594	△4,234	19,828	207	83	124
株式等関係損益	7,003	5,620	1,383	6,870	5,720	1,150	-	-	-
信用コスト △	2,206	798	1,408	1,740	378	1,362	△12	100	△112
その他臨時損益	△1,256	368	△1,624	△1,637	△143	△1,494	△29	△30	1
経常利益	22,293	3,261	19,032	18,333	2,461	15,872	189	△49	238
特別損益	△177	△59	△118	△171	△53	△118	△1	△1	△0
法人税等 △	6,392	1,212	5,180	5,211	1,076	4,135	△11	△61	50
非支配株主に帰属する中間純利益 △	317	84	233						
中間純利益 (連結は親会社株主帰属分)	15,407	1,907	13,500	12,950	1,333	11,617	199	12	187

貸出金の残高

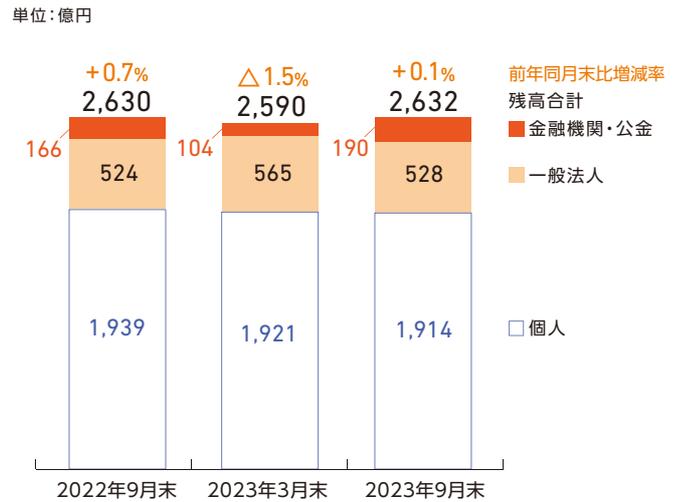


預金・譲渡性預金の残高

西日本シティ銀行単体

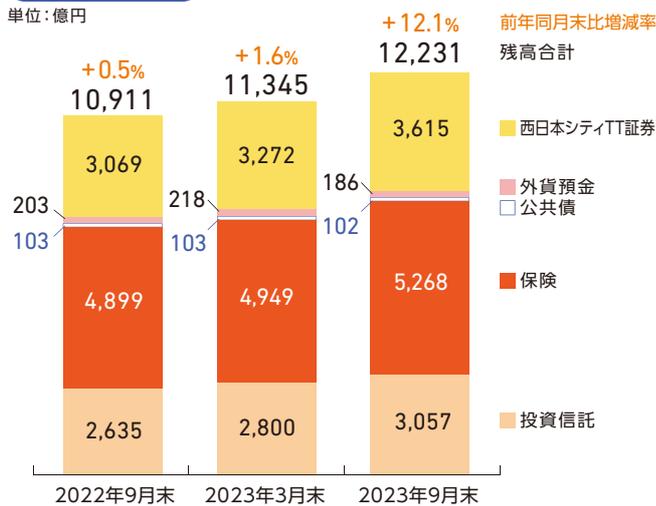


長崎銀行単体



預り資産の残高

グループ合算 (西日本シティ銀行+長崎銀行+西日本シティTT証券)



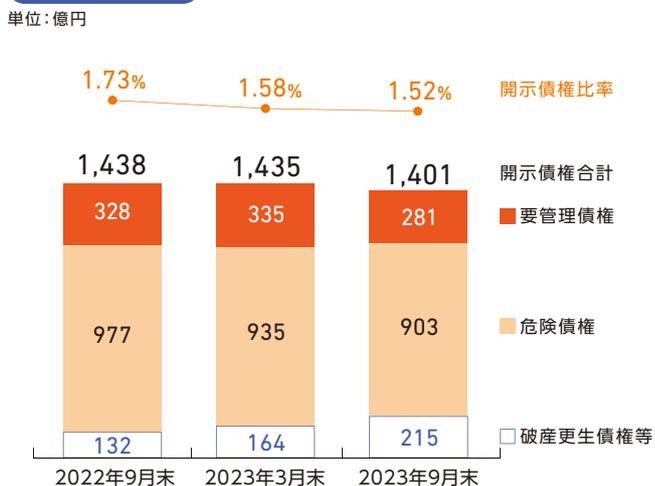
有価証券の残高

西日本 F H 連結



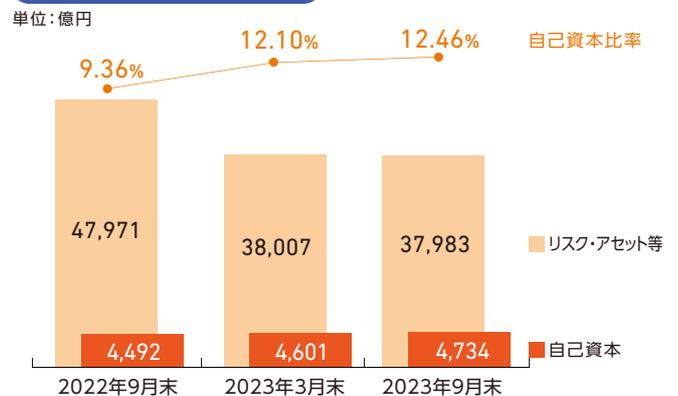
金融再生法開示債権

2行合算 (西日本シティ銀行+長崎銀行)



自己資本比率

西日本 F H 連結



※リスク・アセット等の算出において次の手法を採用しています。
 信用リスク・アセット額…基礎的內部格付手法
 オペレーショナル・リスク相当額(2022年9月末)…粗利益配分手法
 オペレーショナル・リスク相当額(2023年3月末、2023年9月末)…標準的計測手法
 ※2023年3月期よりバーゼルⅢ最終化を早期適用しています。これにより、旧基準に基づいて算出した場合と比較して、リスク・アセット等の額が減少し、自己資本比率が上昇しています。

プロフィール

グループストラクチャー

■ 子会社 ■ 関連会社

(株)西日本フィナンシャルホールディングス



●株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス

設立日	2016年10月3日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
代表者	取締役社長(代表取締役) 村上 英之
事業内容	銀行持株会社
資本金	500億円
決算期	3月31日
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場及び福岡証券取引所本則市場
単元株式数	100株

●株式会社 西日本シティ銀行

設立日	1944年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
代表者	取締役頭取(代表取締役) 村上 英之
事業内容	銀行業
店舗数	175か店
従業員数	3,408名
総資産	13兆6,139億円
資本金	857億円
総預金	10兆2,310億円
総貸出金	8兆8,727億円
預り資産残高	8,103億円

●株式会社 長崎銀行

設立日	1912年11月11日
本店所在地	長崎市栄町3番14号
代表者	取締役頭取(代表取締役) 開地 龍太郎
事業内容	銀行業
店舗数	23か店
従業員数	211名
総資産	3,110億円
資本金	76億円
総預金	2,632億円
総貸出金	2,679億円
預り資産残高	512億円

●九州カード 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル
代表者	取締役社長(代表取締役) 川本 惣一
事業内容	クレジットカード業・信用保証業
総資産	541億円
資本金	1億円
会員数	960千人
加盟店数	66千店
カード取扱高	4,512億円(2022年4月~2023年3月)
保証残高	806億円

●西日本シティTT証券 株式会社

本店所在地	福岡市中央区天神一丁目10番20号
代表者	取締役社長(代表取締役) 定野 敏彦
事業内容	金融商品取引業
拠点数	12拠点
総資産	199億円
資本金	30億円
預り資産残高	3,565億円

●株式会社 シティアスコム

本店所在地	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル
代表者	取締役社長(代表取締役) 藤本 宏文
事業内容	情報システムサービス業
拠点数	7拠点
総資産	94億円
資本金	4.4億円
IT資格保有者数	1,128人(延べ人数)

●株式会社 NCBリサーチ&コンサルティング

本店所在地	福岡市博多区下川端町2番1号 博多西・西銀ビル13階
代表者	取締役社長(代表取締役) 井野 誠司
事業内容	調査研究業・経営相談業・有料職業紹介業
総資産	8億円
資本金	0.2億円
会員数	5千社

●九州債権回収 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅前二丁目5番19号 サンライフ第三ビル3階
代表者	取締役社長(代表取締役) 北崎 道治
事業内容	債権管理回収業
総資産	28億円
資本金	5億円

●西日本信用保証 株式会社

本店所在地	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号
代表者	取締役社長(代表取締役) 石田 保之
事業内容	信用保証業
総資産	190億円
資本金	0.5億円
保証残高	1兆3,335億円

●株式会社九州リースサービス

本店所在地	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル
代表者	取締役社長(代表取締役) 磯山 誠二
事業内容	リース業
総資産	1,666億円
資本金	29億円
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場及び福岡証券取引所本則市場

●イジゲングループ 株式会社

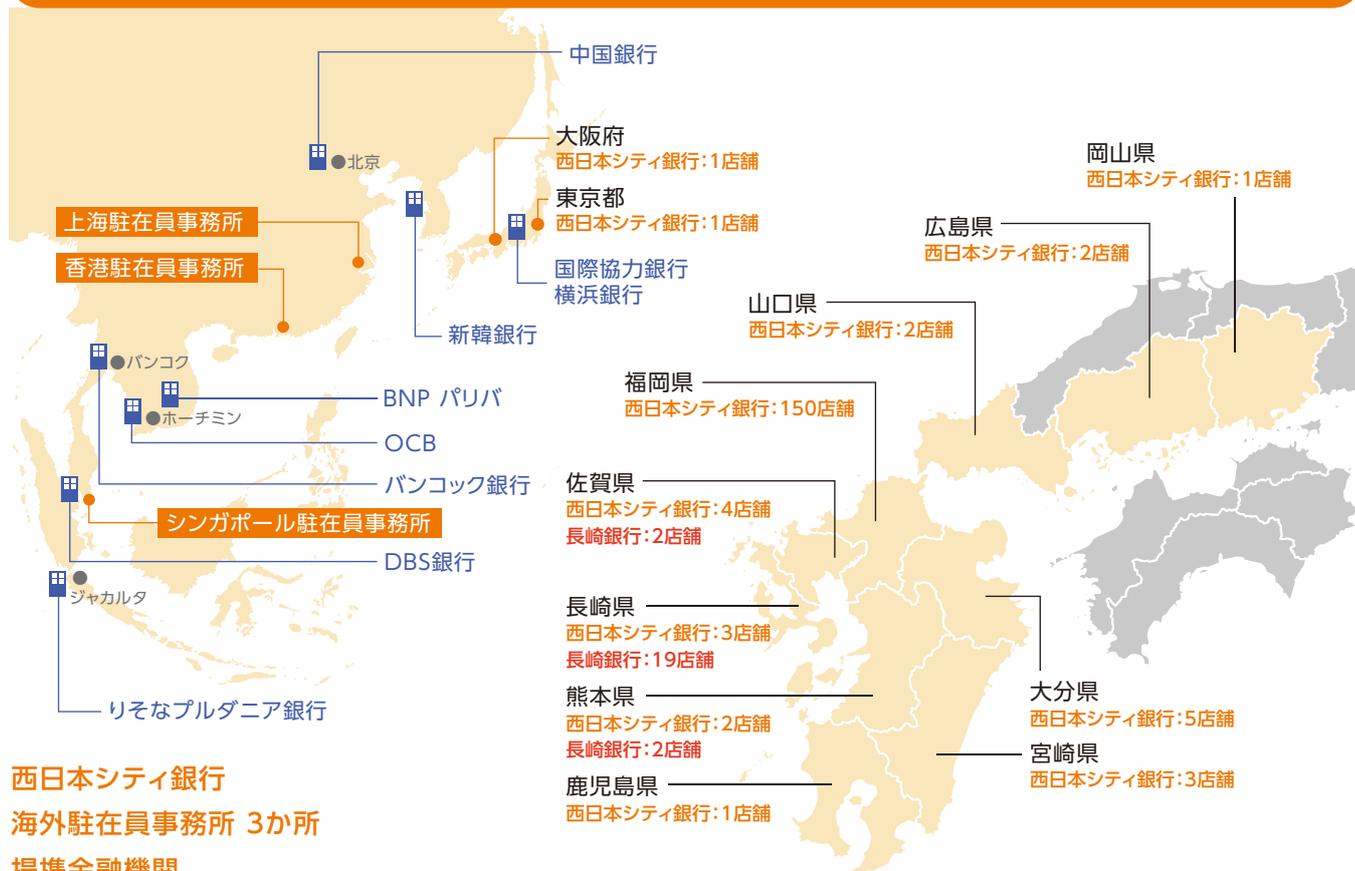
本店所在地	大分市大道町二丁目6番26号
代表者	取締役社長(代表取締役) 鶴岡 英明
事業内容	DXコンサルティング業・情報システムサービス業
総資産	2.5億円
資本金	0.8億円

※各種計数は2023年9月末時点の単体計数です。

企業名	本店所在地	事業内容
株式会社 NCBベンチャーキャピタル	福岡市中央区天神二丁目5番28号	投資事業組合財産の運用・管理業
株式会社 エヌ・ティ・ティ・データNCB	福岡市博多区博多駅前一丁目17番21号 NTTDATA博多駅前ビル7階	情報システムサービス業
Jペイメントサービス 株式会社	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル	決済代行業
株式会社 シティキャリアサービス	福岡市博多区博多駅前二丁目5番37号 博多ニココービル9階	労働者派遣業、情報システムサービス業
株式会社 シティアスコムアイテック	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル	情報システムサービス業
株式会社 KBKプラス	福岡市博多区博多駅前二丁目6番23号 博多駅前第2ビル	情報システムサービス業
株式会社 インクルーシヴシティ	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル	データ分析・コンサルティング業
株式会社 サムライト	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル	経営相談業、情報システムサービス業
株式会社 ティ・ティ・エス	福岡市博多区博多駅前一丁目8番6号 第5ガーデンビル8階	情報システムサービス業
有限会社 シティアスコムベトナム	12th Floor, Peakview Tower, 36 Hoang Cau St, O Cho Dua Ward, Dong Da Dist, Ha Noi City, Viet Nam	情報システムサービス業
株式会社 ケイエルエス信用保証	福岡市博多区博多駅前三丁目4番8号 グヴィンチ博多シティ4階	信用保証業

(2023年9月末時点)

ネットワーク



西日本シティ銀行

海外駐在員事務所 3か所

提携金融機関

りそなプルダニア銀行(インドネシア) 1996年提携
中国銀行(中国) 2001年提携
国際協力銀行(日本) 2001年提携
新韓銀行(韓国) 2007年提携
OCB(ベトナム) 2008年提携
BNPパリバ(ベトナム) 2008年提携
バンコック銀行(タイ) 2009年提携
横浜銀行(日本) 2016年提携
DBS銀行(シンガポール) 2017年提携

西日本シティ銀行 175店舗
ATM 1,034台

店舗内/573台 店舗外/461台
※コンビニATM除く

西日本シティTT証券 12拠点

福岡県/9拠点
宮崎県/1拠点 熊本県/1拠点 鹿児島県/1拠点

長崎銀行 23店舗
ATM 44台

店舗内/28台 店舗外/16台
※コンビニATM除く

(2023年9月末現在)

株式のご案内

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年とします。
- 定時株主総会 6月に開催します。
- 配当金の
お支払いについて 【期末配当金】3月31日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いします。
【中間配当金】取締役会の決議によって中間配当を行う場合は、9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いします。
配当金のお受取りには、預金口座への振込をご利用いただけますと、速くて便利です。当社グループ会社の西日本シティ銀行・長崎銀行を是非ご利用ください。
- 基準日 定時株主総会については3月31日とします。その他必要があるときは、あらかじめ公告します。
- 公告方法 電子公告による公告とし、当社ホームページ(<https://www.nnfh.co.jp>)に掲載します。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、西日本新聞と日本経済新聞に掲載します。
- 株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
(1) 事務取扱場所 福岡市中央区天神二丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店
TEL 092-741-0284
(2) お問い合わせ先 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部/0120-707-843(フリーダイヤル)
- ご注意 株主様の住所変更、買増・買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっています。
口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

※本誌に関する計数につきましては、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。
※本誌に掲載している融資商品については、審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。

2023年12月発行

株式会社西日本フィナンシャルホールディングス 経営企画部 総務広報グループ

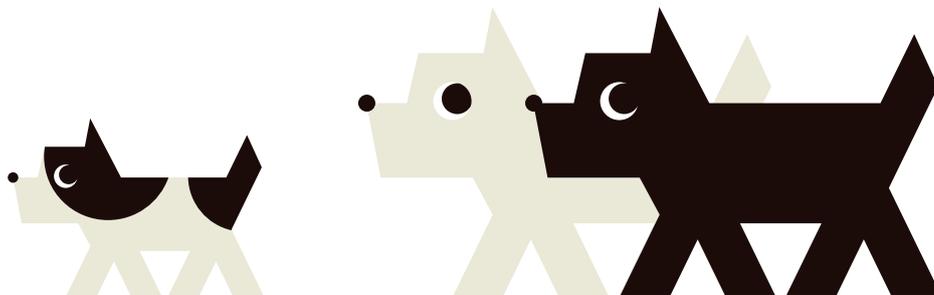
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号 TEL 092-476-5050(代表) ホームページ <https://www.nnfh.co.jp>



西日本FH

西日本フィナンシャルホールディングス

<https://www.nnfh.co.jp/>



©GROOVISIONS



本誌は、「木になる紙」及び植物油インキを使用しています。「木になる紙」は、地元九州・福岡の森林整備に資する間伐材を原料としています。